

# 平塚で味わうボリビア料理「クレマカンバ」

平塚市内にある「クレマカンバ」で、ボリビア料理を取材してきました。ボリビアでは、主に牛や鶏の肉と、米やイモを食べているそうです。海がなく大きな川があるので、淡水魚も食べます。

お店のオーナーは日系二世ボリビア人の橋本マルネさん。この日はオーナーの御主人のメディナ・ミゲルさんと、シェフの照屋エドアルドさんにお話を伺いました。

続く不景気と今回の地震の影響で働き口を失い、日本で働いていた大勢のボリビア人の仲間が帰国してしまった、と語るのにはシェフの照屋さん。御自身は数年前に脳梗塞でマヒが出てしまい、長時間飛行機に乗ることもできなくなってしまったので、日本で生活していくために

んばっています。今ではリハビリで回復した腕で、おいしい料理を作っています。

これまで数カ国のレストランを取材してきましたが、どの店の方も「〇〇(自分の国)人は、歌って踊るのが大好き」と言います。そしてこの店にもやっぱりカラオケが。おいしいものと歌と踊りは、世界共通の楽しみなのですね。

クレマカンバではランチボックスの配達などもしているので、ぜひお問い合わせください。

クレマカンバ (横内)

橋本さん 080-6712-0838

照屋さん 090-6713-4144

店の営業は金、土、日の夜 7時から



ボリビアで庶民に人気の定食のようなもの「シルパンチョ」をいただきました。薄くたたいた牛肉のカツに、目玉焼き、トマトと玉ねぎのサルサをのせています。ご飯は薄味のガーリックピラフのようなもので、お肉にとてもよく合います。

「ケペリ」は牛バラ肉を下茹でして柔らかくし、塩味をつけておいて揚げたものです。中が柔らかく外側がさっくりとした食感は病みつきになります。醤油を加えた肉汁のソースも絶品です。



大きな餃子のような形のは「サルデーニャ」で、ボリビアでは屋台などでも売られている人気の軽食です。小麦粉を水で練った生地で、刻んだチキンやピープ、野菜に味付けした具を包み、オープンで焼いています。具の材料はだいたい一緒でも、味付けは作り手によって様々だそうです。



ミゲルさんとエドアルドさん

さて、前回では序盤は石を接近させないように打つのがコツだとお伝えしました。しかし、何手か打ち進めるうちにいやが応にも自分の石と相手の石が接近してきます。陣地を取り合うゲームなのだから石が接近すると当然境界争いに発展します。

石が接近してくると「平和的に分かれるか」「戦って陣地を増やしにいくか」二つの選択を迫られることになります。平和的に分かれるのであればお互いに互角の陣地を確保して終わりですが、自分の陣地が少ないと思えば戦って勝たないとゲームに勝てません。戦いを選択すれば当然自分が負けるリスクも発生しますので、自分が優勢か劣勢かの状況判断が求められます。

さて、ここでもうひとつのルール、「石は囲めば取れる」というのがあります。相手の石の逃げ道を全て自分の石で塞げば相手の石を盤上から取り上げることが出来るのです。

戦いになったら相手も黙っていないでしょう。先ほどのルールを使って、互いに相手の石を取ったり取られたり、もしくは「取りますよ」と脅しをかけて自分の陣地を増やしたり、わざと石を取らせている隙により大きな陣地を稼いでしまおうとか、その手には乗りませんよ、というような駆け引きが始まります。この駆け引きこそが囲碁の醍醐味で一番楽しいところと言ってもいいでしょう。

全体的に戦いが終わると、残り僅かな境界線を決めるヨセという作業を行い、全ての境界が決まると終局を迎えます。

どうでしょう？囲碁というゲームの雰囲気分かりましたでしょうか？あとは、実際に碁盤に石を置いてみるだけです。ある程度実力がつくと、その奥深さから碁盤が小宇宙のように感じられることでしょう。

（財）平塚市文化スポーツまちづくり振興財団 勝山 俊樹

## 碁の打ち方

### 戦い

### 囲碁関連トピックス

平塚市文化振興基金活用事業

#### プロに教わる囲碁教室が開講

① 水曜上級子ども囲碁教室(17:30～20:00)

平塚市民センター1階木谷實・星のプラザ

講師：筒井 勝美五段 アマチュア講師2名

開講：6月1日(水)から 水曜日 月4回

② 土曜上級子ども囲碁教室(13:30～16:30)

平塚市民センター内会議室

講師：叶井 天平五段 アマチュア講師2名

開講：6月4日(土)から 土曜日 月4回

※①②ともプロ棋士の指導日は第1・第2・第3週で、第4週はアマチュア講師による指導となります。ただし会場や講師の都合などにより、変更する場合があります。

小・中学生を対象とした子ども囲碁教室で、プロ棋士が指導します。

1 参加対象 5級以上の小・中学生の囲碁愛好者

2 参加費 月額 2000円

3 定員 それぞれ24名(先着順)

4 申し込み方法 電話で以下の内容をお伝え下さい。

①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢

⑤電話番号 ⑥段・級位

5 申し込み先

(財)平塚市文化スポーツまちづくり振興財団

文化事業課

〒254-0045 平塚市見附町15-1

☎ 0463-32-2237



叶井 天平五段

日本棋院東京本院所属。山口県岩国市出身。



筒井 勝美五段

日本棋院東京本院所属。群馬県前橋市出身。木谷實九段門下。